

IT人材不足の救世主！？諦めかけていたあなたへ贈るクラウド移行成功の秘訣

NECのクラウド移行事例を公開 ～生成AIにも聞いたクラウド移行成功の秘訣とは～

2023年12月13日
日本電気株式会社
サービスビジネス統括部 主任 中野 誠司

\Orchestrating a brighter world

NECは、安全・安心・公平・効率という社会価値を創造し、
誰もが人間性を十分に發揮できる持続可能な社会の実現を目指します。

NECの生成AIに「IT人材不足の救世主」について 聞いてみました

IT人材不足の救世主となるものを3つ教えてください。



IT人材不足を埋めるために、以下のような救世主となるものがあります。

1. 外国人IT人材:日本語が話せない場合がありますが、技術力は高いものがあります。そのため、外国人IT人材を活用することで、IT人材不足を補うことができます。
2. VRを利用した教育:IT人材の育成をサポートするために、VR技術を利用した教育がおすすめです。例えば、VRを利用したオンライン授業や、チュートリアルの視聴、ゲーム形式の学習プログラムなどが挙げられます。
3. クラウドコンピューティングサービス クラウドコンピューティングサービスを利用して、IT人材の確保をサポートします。例えば、クラウドコンピューティングサービスを利用したデータストレージや、コンピューティングサービス、プログラミング学習ツールなどが挙げられます。

これらの救世主となるものを利用して、IT人材不足を解消することができます。ただし、具体的な施策を立てるためには、IT人材不足の原因を把握する必要があります。

クラウド活用は
IT人材不足を解決する
手段の1つ

本日お伝えしたいこと

01

NECの
クラウド移行事例

02

クラウド
移行成功の秘訣

03

NECで
ご支援できること

01

NECの クラウド移行事例

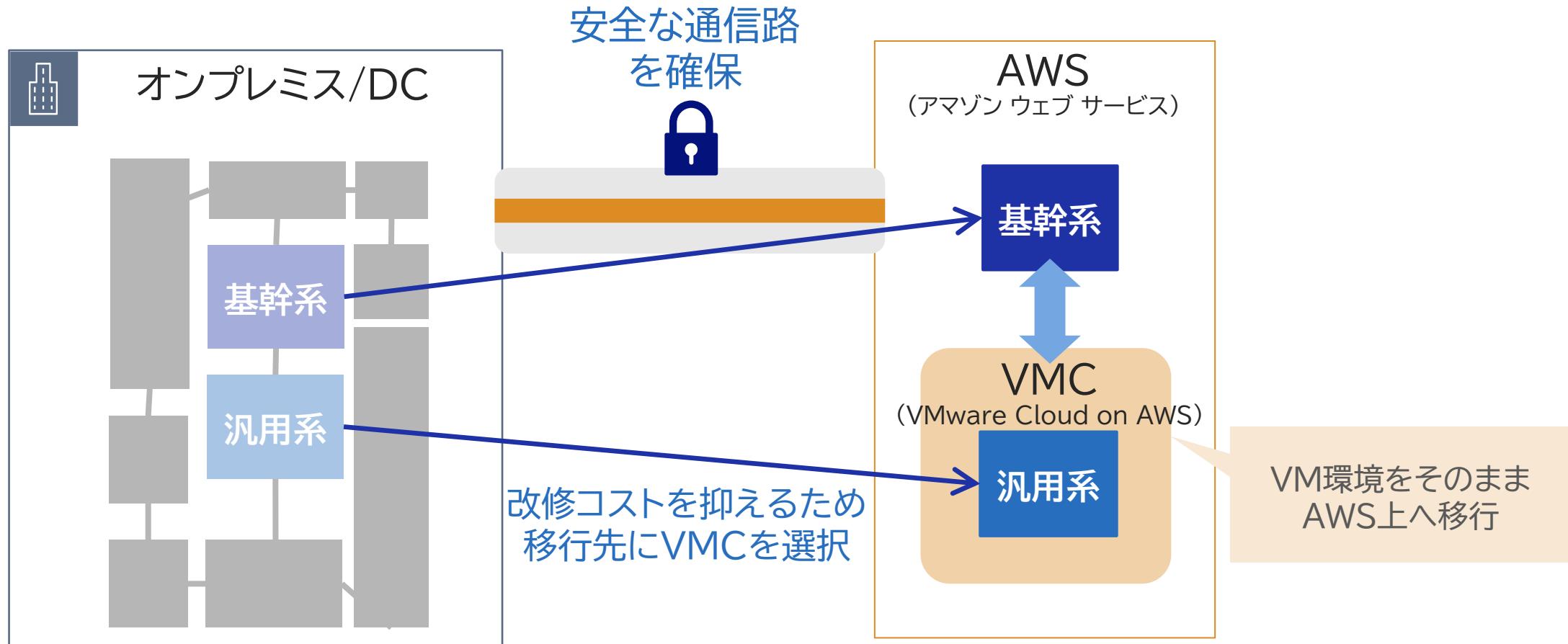
NECがクラウド移行を進めた理由

ビジネス環境の変化にタイムリーに対応できる
柔軟なシステムに変革

- 拡張性/俊敏性の高いプラットフォームの獲得
- データ活用・データ駆動型ビジネスを支える基盤の構築
- 複雑化した社内業務システムの標準化

NECのクラウド移行概要

事前にクラウド移行による効果を試算、AWS採用の後押しに



NECグループ21社で利用していた汎用システムをクラウドに移行

「VMware Cloud on AWS (VMC)」 を活用した高速クラウドリフト

成果

仮想サーバ424台を
70日で移行完了

移行コスト
91%削減 ↓

運用コスト
19%削減 ↓

https://jpn.nec.com/cloud/case/nec_cloudlift/index.html

適切な移行先を選ぶことで
当初はハードルが高かったシステムも無事にクラウドへ移行完了

クラウド移行が進まなくなる理由

クラウドサービスを利用しない理由の調査結果

総務省 令和4年 通信利用動向調査報告書(企業編)※

1位	必要がない	42.0%
2位	クラウドの導入に伴う既存システム の改修コストが大きい	31.2%
3位	情報漏えいなど セキュリティに不安がある	31.2%

NECがクラウド移行を 止めなかつた理由

この先10年を見据えて
従来のITでは運用維持できないと判断した

導入に伴う改修コストを小さくできる
移行先があった

オンプレミスとクラウドの間を
セキュアに接続できた

※https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/statistics/pdf/HR202200_002.pdf

クラウド移行を進めるポイント

- ① 移行先として適切なプラットフォームを選択する
- ② 費用対効果を見極めるためコスト比較を正しく実施する
- ③ セキュリティを確保できるITインフラ基盤を整備する

NEC自身のクラウド移行で得たノウハウから

- ① 移行先の選定
- ② コスト比較
- ③ セキュリティ

のポイント(移行成功の秘訣)をご紹介します

02

クラウド移行成功の秘訣

NECの生成AIにクラウド移行成功のポイントを聞いてみました

クラウド移行を成功させるために重要なポイントを3つ挙げてください。



クラウド移行を成功させるために重要なポイントの1つ目は、適切なクラウドサービスを選ぶことです。どのようなクラウドサービスを選ぶかは、重要な検討事項です。例えば、AWSやGoogle Cloud Platformのような大手クラウドサービスプロバイダーは、様々なサービスを提供しています。これらのサービスの中から、自社のニーズや要件に適したサービスを選ぶことが重要です。

2つ目は、クラウド移行プランの作成です。クラウド移行プランとは、クラウドサービス導入にあたっての手順やステップ、注意事項などをまとめたものです。このプランがあることで、クラウド移行がスムーズに進みます。

3つ目は、事前の準備や調査です。クラウド移行前には、以下のような事前の準備や調査が必要です。

- ・クラウドサービスの価格や性能、機能などの比較検討
- ・クラウドサービスの使い勝手やサポート体制の確認
- ・既存システムの調査や分析を行い、クラウド移行に必要なデータや情報の用意
- ・移行元となるシステムの設計や実装、テストなどの準備

これらの準備や調査を行うことで、クラウド移行をスムーズに進めることができます。

適切なクラウドサービスを選ぶ

クラウド移行プランの作成

事前の準備や調査

①移行先の選定基準

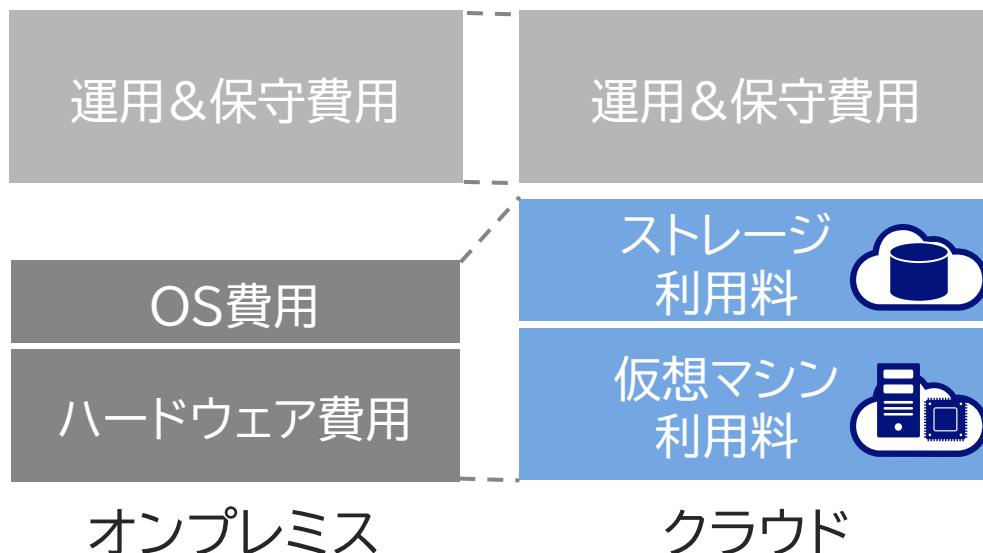
それぞれの特徴を理解し、**オンプレミスとクラウドを適材適所に導入する**

	オンプレミス	AWS	VMware Cloud on AWS (VMC)
特徴	<ul style="list-style-type: none">・サーバーやネットワーク機器などを自社で保有する・自社独自のシステム/ポリシー要件に合わせやすい	<ul style="list-style-type: none">・自社に機器や設備を持つ必要がない・運用工数の低減が期待できる	<ul style="list-style-type: none">・オンプレミスで稼働している VMware環境をAWS上で利用できる・運用工数の低減が期待できる
選定基準 (例)	<ul style="list-style-type: none">・特殊なハードウェア、独自のセキュリティ/コンプライアンス要件がある・極めて低いレイテンシを求める	<ul style="list-style-type: none">・移行先の第一候補	<ul style="list-style-type: none">・既存システムがVMware環境を利用していて、移行コスト/移行期間を抑えたい・クラウド人材が不足している

②正しいコスト比較 (1/2)

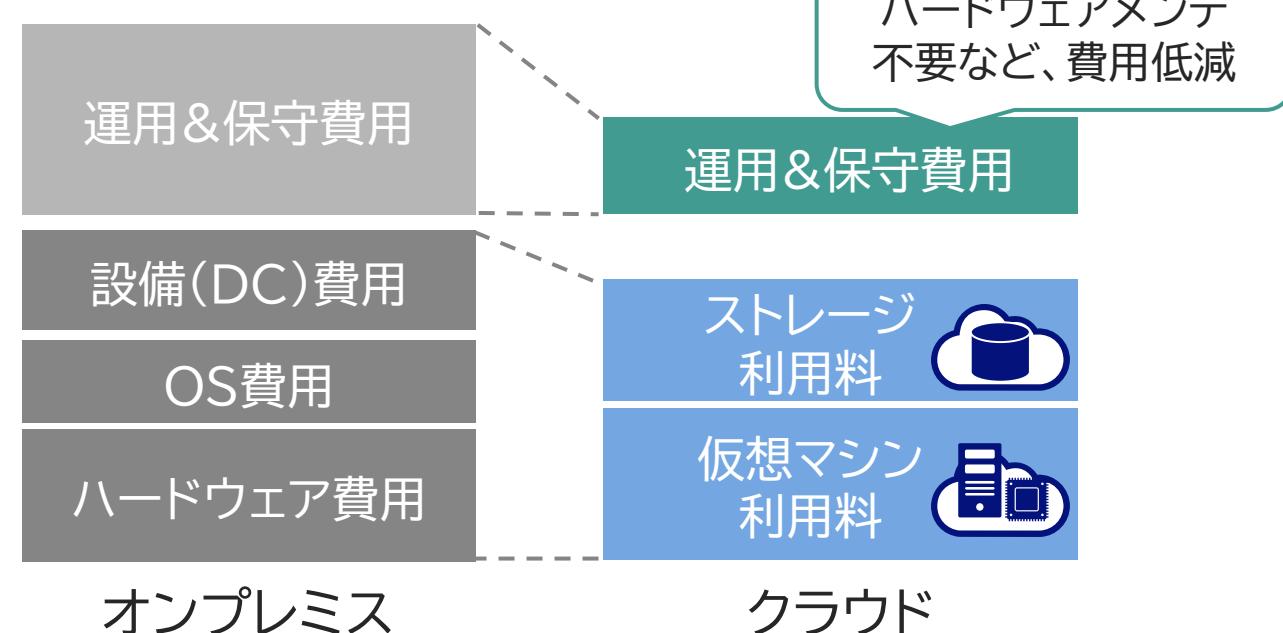
ITインフラコストの比較は、設備や運用費など含めてTCOで比較する

よくある比較



「クラウドやっぱり高い？？」

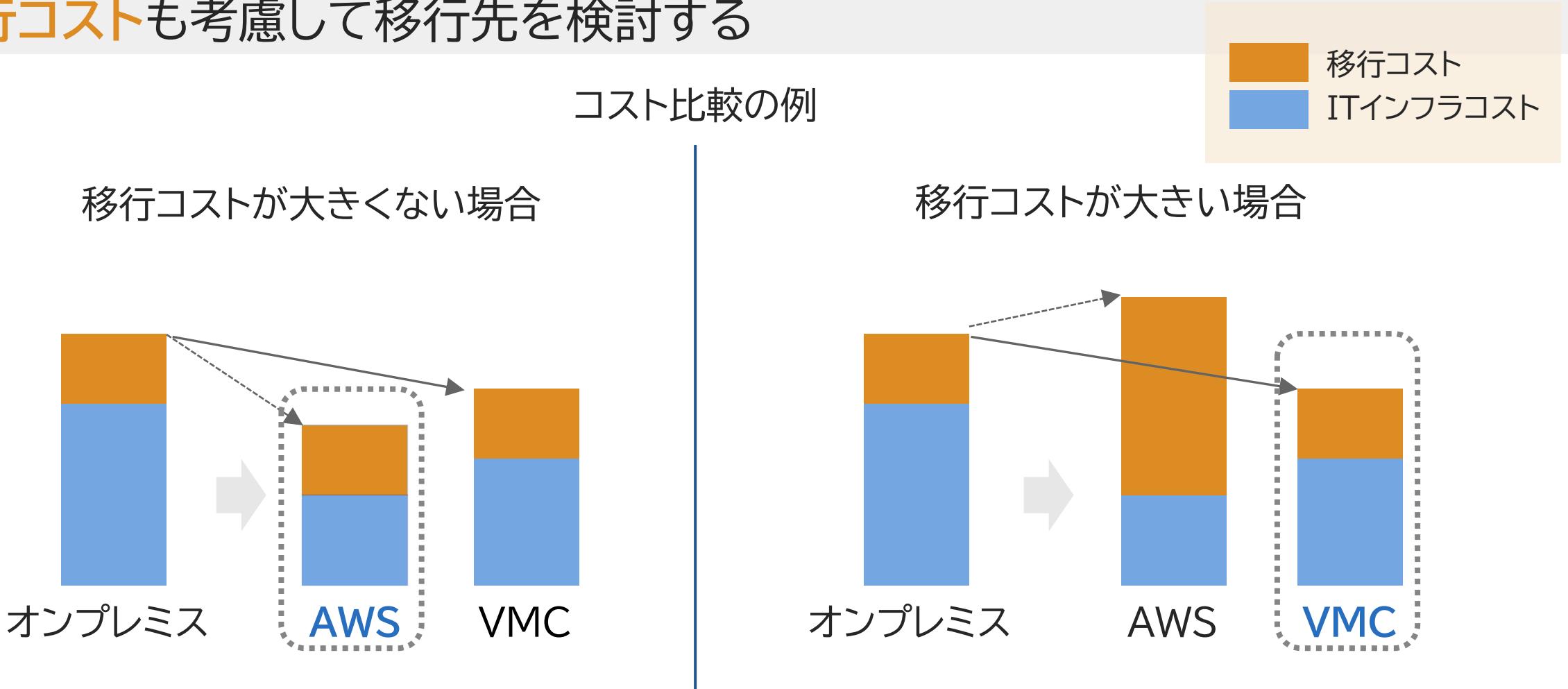
正しい比較



「クラウドの方が安いかも」

②正しいコスト比較 (2/2)

アプリケーション改修費や移行期間中のPJ管理費などの
移行コストも考慮して移行先を検討する

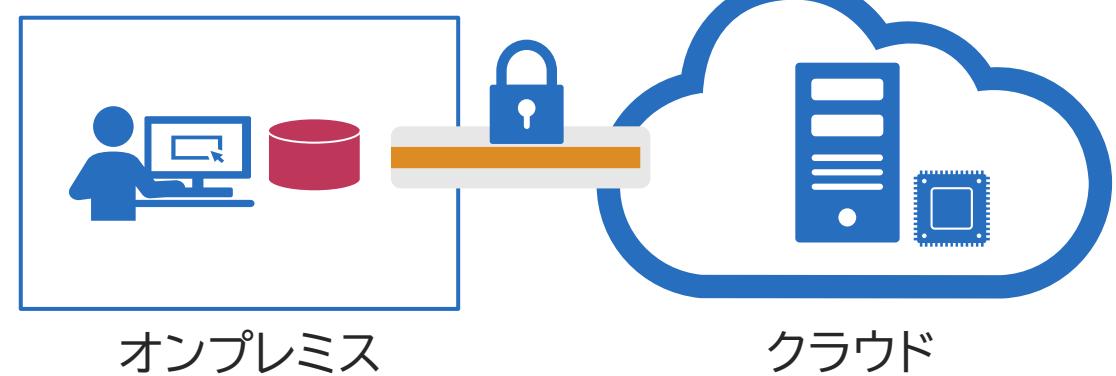


③セキュリティの確保 (1/2)

機密データをオンプレミスに保存する構成にすることで
クラウドメリットを享受しつつ、セキュリティの懸念を解消できる



クラウド移行後も
機密データを安全に管理



③セキュリティの確保（2/2）

インフラ基盤を共通化し、ガバナンスを効かせる。
共通化により、コスト削減や運用効率化にもつながる。

共通基盤がない場合



管理・統制できておらず
操作ミス、セキュリティ障害多発
クラウドの使い方がわからない

共通基盤がある場合



共通のセキュリティポリシーで
操作ミス事前防止
共通化による運用効率化



03 NECで ご支援できること

NECの「クラウド導入支援メニュー」の全体像

クラウド利用に向けた計画策定から、構築支援・移行支援、運用設計、運用までをワンストップ対応致します。



AWSクラウドエコノミクス・クラウド導入プランニングのご紹介

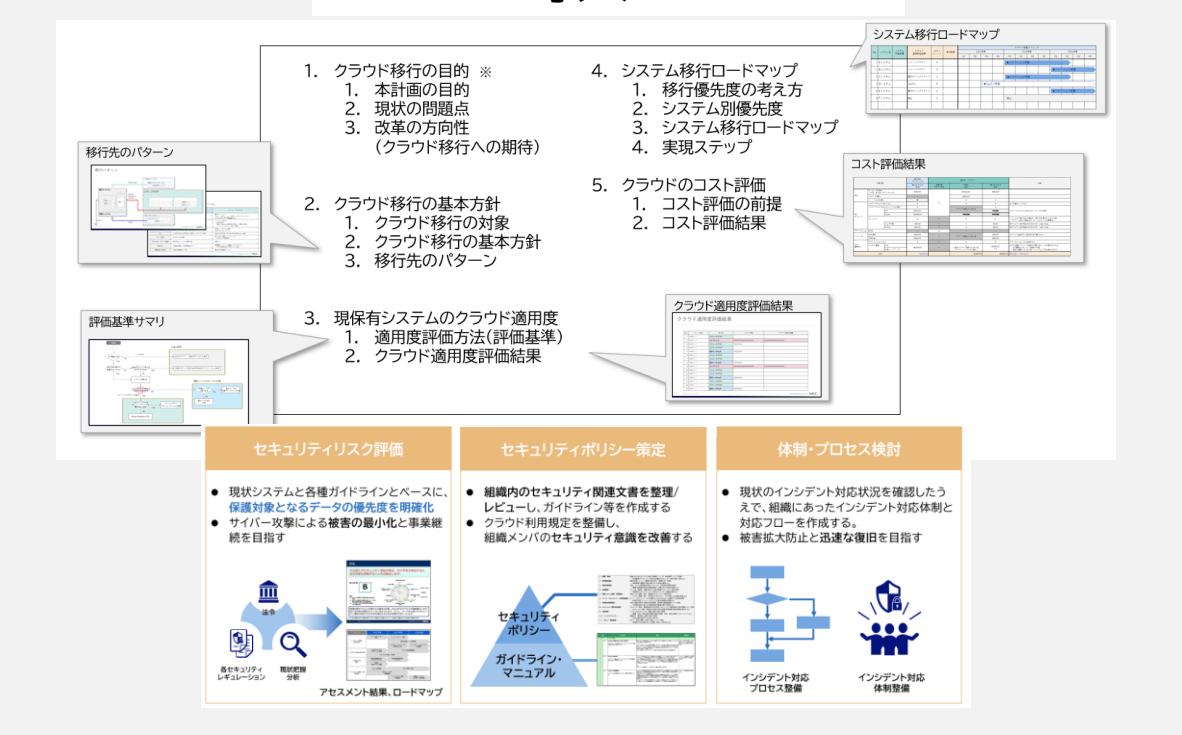
NECは、クラウドへの移行にあたり必須となる現状の可視化や**費用対効果算出**に加え、**最適なセキュリティ対策**をセットでご提案可能です。

アウトプットイメージ

AWSクラウドエコノミクス



クラウド導入プランニング



事例のご紹介

NEC Orchestrating a brighter world

DX | 製品・ソリューション | 業種・業務 | 導入事例 | 企業情報 | サイト内検索

ホーム > デジタルトランスフォーメーション > DX事例 > わらべや日洋食品株式会社様

わらべや日洋食品株式会社様

Warabeya Nichiyo HLDGS.



デジタルトランスフォーメーション >

NECのDX >

DX事例 >

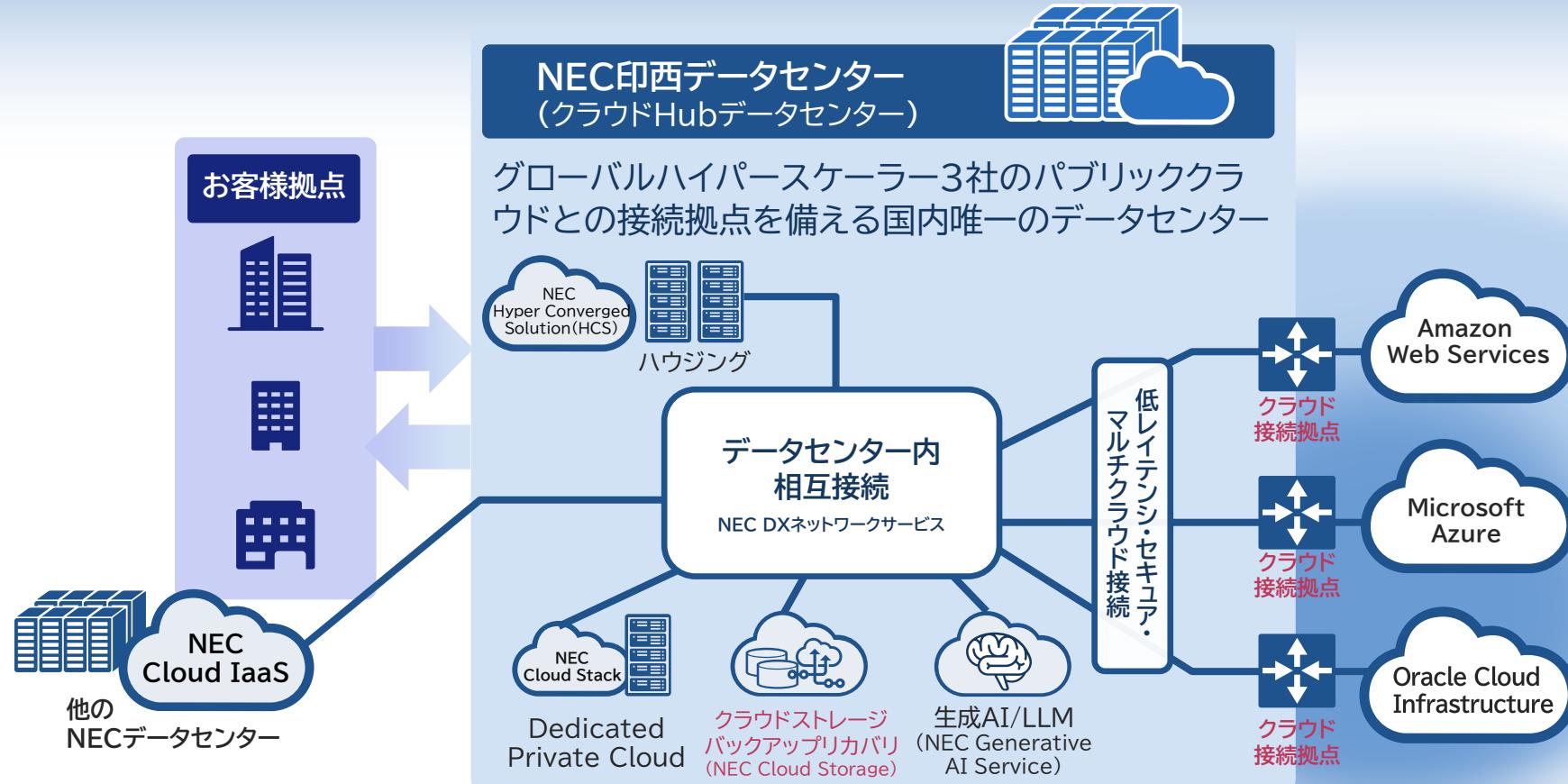
オンプレミス環境のシステムをAWSに全面移行
～グランドデザインから構築、運用まで
効率的で安全なクラウド活用に向けた全フェーズを支援～

業種: 製造・プロセス 卸売・小売業・飲食店 業務: 設計・開発・製造 ICT管理・運用 ソリューション・サービス: クラウド

わらべや日洋食品株式会社様: DX事例 | NEC https://jpn.nec.com/dx/case/warabeya_2311.html

クラウドHub上で実現する「インターフェクテッドエコシステム」

マルチクラウドを前提としたハイブリッドクラウド基盤を強化し、データセンター内で
インターフェクテッドエコシステムを作り、お客様のビジネスを変革するDXのための基盤として提供



パブリッククラウドから安全に機微データを利用

- パブリッククラウドから安全に機微データを利用できることで、これまでパブリッククラウド上での利用を躊躇していたシステムをクラウドに移行可能に

機微データ等…(公共)戸籍謄本、地図データ、(金融)クレジット、購買データ等

課題

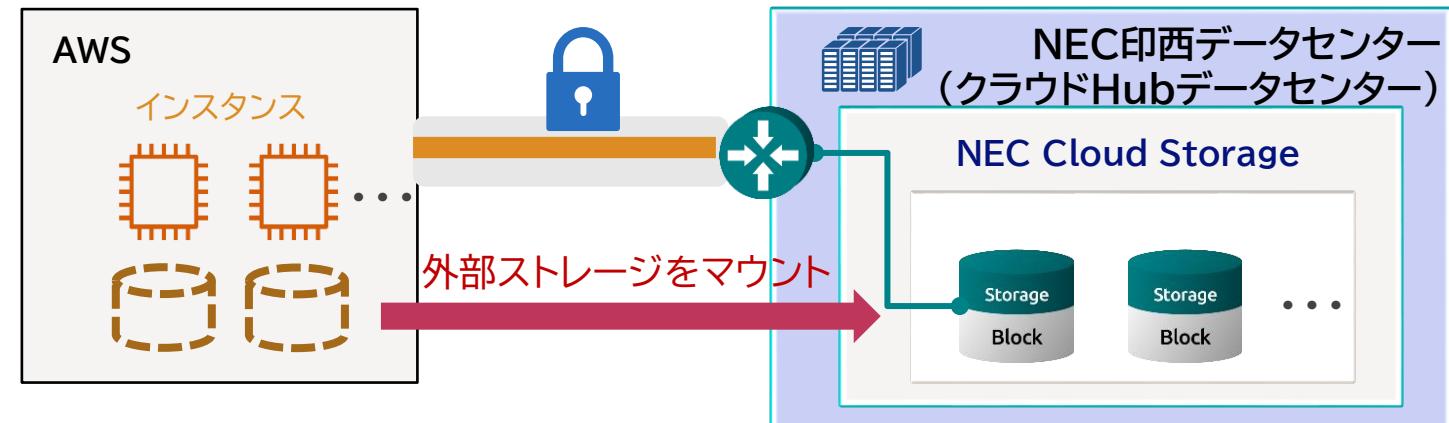
- ・機微データを有効利用
- ・機微データの安全性確保

効果

- ・閉域網で接続された国産クラウドへのデータ格納による**法的リスクの排除**
- ・コストパフォーマンスに優れたストレージ利用による**コスト最適化**

解決策

パブリッククラウドのインスタンスからNEC Cloud StorageのBlockストレージを活用



<安全性の理由>
・機微データの所在(住所)が特定(提示)できる。
・自動的にコピーされない。

本日のまとめ

1

クラウド活用により、ハードウェアメンテなどの運用負担を減らすことがIT人材不足解消のカギ

2

正しい移行先の選定が
クラウド移行成功のポイント

3

クラウド移行をよりスムーズに進めるため、
技術力と豊富な実績を持つパートナーを活用する

\Orchestrating a brighter world

NEC